

コンテンツを学習する

▼ログイン画面

お申し込み時にご連絡した、ユーザIDとパスワードを入れてログインしてください

ユーザID/パスワードを忘れてしまった方は、ログインボタンの下の部分をタップしてください



学習マニュアル

JTL+

ユーザID

パスワード

➡ ログイン

ユーザID/パスワードを忘れてしまった方はこちら

## ▼ホーム画面

学習できる教材リストが表示されます。学習したい教材名(ここでは行政分野/政治学とします)をタップするとコンテンツ一覧が表示されます

弊社からのお知らせはインフォメーションをご覧ください

インフォメーションとマニュアルはココ



## ▼コンテンツ一覧画面

学習できるコンテンツリストが表示されますので、  
テーマ名(ここでは政治と権力)を選びます



The screenshot displays the JTL+ interface for content selection. At the top, the JTL+ logo is visible. Below it, the breadcrumb path is: 10 大卒 [専門] 過去問1000 行政分野. The current category is '大卒 [専門] 過去問1000 行政分野 政治学'. A search bar is provided with the placeholder text 'コンテンツ名から検索する' and a '検索' button. Below the search bar are three filter sections: '重要度' (Importance) with a dropdown set to 'すべて', '難易度' (Difficulty) with a dropdown set to 'すべて', and '自己チェック' (Self-check) with a dropdown set to 'すべて'. The main content area shows a list of items under the '政治学' category:

- 政治と権力 (10問)
- 国家 (1問)
- 権力の分立/政府の諸形態/地方分権 (14問)
- 選挙 (14問)

## ▼開始画面

【開始する】をタップすると学習を開始できます

【開始する】ボタンの下に合格ラインが表示されます

得点率が合格ラインを超えると、結果表示画面の合否が【合格】になります



## ▼問題画面

【開始する】をタップすると学習を開始できます  
画面上部には、選択したテーマに含まれる問題数が表示されます。  
解答中の問題番号は白色の数字で表示されます。

○ 受講時間 | 00:01:22

1 ○ 2 ○ 3 × 4 ○ 5 × 6 7 8 9 10

政治権力に関する次の記述のうち、妥当なものはどれか。（市役所B日程）

1 モスカは、あらゆる組織はその目的を実現するために規模を拡大するが、規模が拡大すればその組織は少数の指導者による支配となると主張し、これを「寡頭制の鉄則」と呼んだ。

2 ウェーバーは、政治権力は価値の剥奪によって成り立つとし、服従者による政治権力の承認は必要ないとした。

3 メリアムは、政治権力を維持するに当たって、国旗や国歌のような非合理的な崇拜の感情を引き起こす象徴としての「ミランダ」は不要であるが、公共への奉仕など社会で承認された同意に対する合理的な服従である「クレデンダ」は必要であるとした。

4 ミルズは、アメリカ合衆国における政治権力は、政界、軍部、産業界のトップエリートからなる「パワーエリート」によって握られているとした。

5 ミヘルスは、少数者が多数者を支配する「少数支配の鉄則」は、民主主義社会においては成り立たないとした。

○ 1 ○ 2 ○ 3 ○ 4 ○ 5

↑

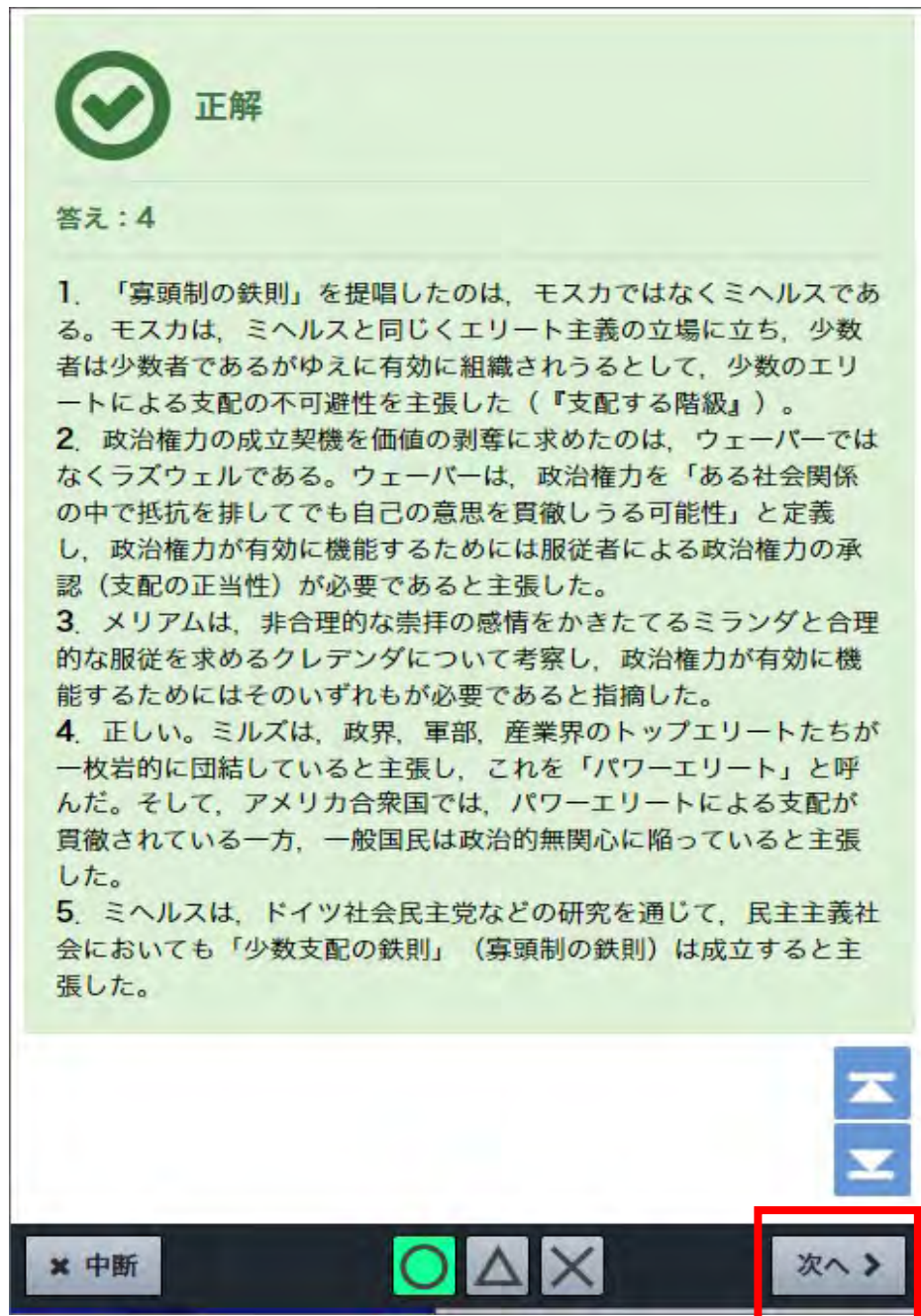
問題の下に選択肢番号が表示されます  
1~5から1つを選んでタップし、解答します

× 中断 解説 採点 >

- \* 学習を中断したい場合は【×中断】ボタンをタップ（中断した箇所から再開できます）
- \* 解答した後、画面右下の【採点 >】をタップします  
採点結果、答え、解説が表示されます
- \* 問題の解説は、解答しない場合も問題画面の下部の【解説】ボタンをタップして表示させることができます

## ▼解説画面

1問解答するごとに正誤判定が行われ、判定後、問題の下部に解説が表示されます



正解

答え：4

1. 「寡頭制の鉄則」を提唱したのは、モスカではなくミヘルスである。モスカは、ミヘルスと同じくエリート主義の立場に立ち、少数者は少数者であるがゆえに有効に組織されうるとして、少数のエリートによる支配の不可避性を主張した（『支配する階級』）。
2. 政治権力の成立契機を価値の剥奪に求めたのは、ウェーバーではなくラズウェルである。ウェーバーは、政治権力を「ある社会関係の中で抵抗を排してでも自己の意思を貫徹しうる可能性」と定義し、政治権力が有効に機能するためには服従者による政治権力の承認（支配の正当性）が必要であると主張した。
3. メリアムは、非合理的な崇拜の感情をかきたてるミランダと合理的な服従を求めるクレデンダについて考察し、政治権力が有効に機能するためにはそのいずれもが必要であると指摘した。
4. 正しい。ミルズは、政界、軍部、産業界のトップエリートたちが一枚岩的に団結していると主張し、これを「パワーエリート」と呼んだ。そして、アメリカ合衆国では、パワーエリートによる支配が貫徹されている一方、一般国民は政治的無関心に陥っていると主張した。
5. ミヘルスは、ドイツ社会民主党などの研究を通じて、民主主義社会においても「少数支配の鉄則」（寡頭制の鉄則）は成立すると主張した。

次へ >

正誤判定時に画面右下に○、△、×のアイコンが現れます。

正答の場合は○

解答しなかった場合は△


誤答の場合は×


そのままの評価でよければ、【次へ >】をタップして次の問題へ進みます


正答の場合は○に色がつきますが、例えば評価は○(正答)となっても、理解が不十分でもう一度解き直したいと思ったら、△や×をタップして変更することができます

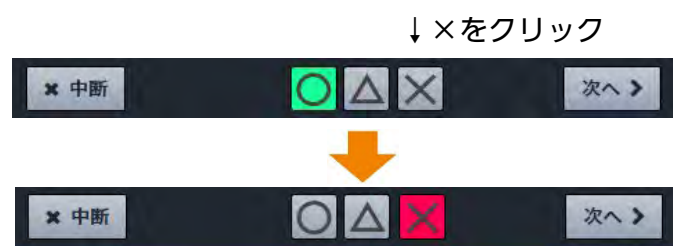
[○ △ × アイコン] は、自分で自由に意味を決めて再度チャレンジする時に活用してみましょう

例)

 : 十分理解できた 時間があれば見直す

 : 理解が不十分 要注意!

 : 理解できなかった 必ず見直す



上記のように○で表示されたものを△や×に変更することができます。

## ▼結果表示画面

最後まで問題を解答すると、結果が表示されます

# 実施回  
2回

📅 実施日  
2023/03/20 15:32:31

🕒 実施時間  
00:03:54

📄 合否  
合格

☆ 得点  
7点 / 10点

📊 得点率  
70%

設問	解答	正解	正誤	自己チェック	問題	解説
1	1	1	✔️ 正解	青	<a href="#">問題</a>	<a href="#">解説</a>
2	2	2	✔️ 正解	青	<a href="#">問題</a>	<a href="#">解説</a>
3	3	1	❌ 不正解	赤	<a href="#">問題</a>	<a href="#">解説</a>
4	2	2	✔️ 正解	青	<a href="#">問題</a>	<a href="#">解説</a>
5	3	5	❌ 不正解	赤	<a href="#">問題</a>	<a href="#">解説</a>
6	4	4	✔️ 正解	青	<a href="#">問題</a>	<a href="#">解説</a>
7	3	3	✔️ 正解	青	<a href="#">問題</a>	<a href="#">解説</a>
8	3	5	❌ 不正解	赤	<a href="#">問題</a>	<a href="#">解説</a>
9	5	5	✔️ 正解	青	<a href="#">問題</a>	<a href="#">解説</a>
10	4	4	✔️ 正解	青	<a href="#">問題</a>	<a href="#">解説</a>

閉じる

テスト結果を表示する画面には、

実施回 / 実施日 / 実施時間 / 合否 / 得点 / 得点率 /

設問(問題番号) / (自分の) 解答 / 正解 / 正誤 / 自己チェック /

問題(へのリンク) / 解説(へのリンク)が一覧で表示されます

画面をスクロールし、右下の【閉じる】をタップすると、

コンテンツ一覧画面に戻ります